

HSPシステムご説明資料

株式会社北洲建設·資材事業部

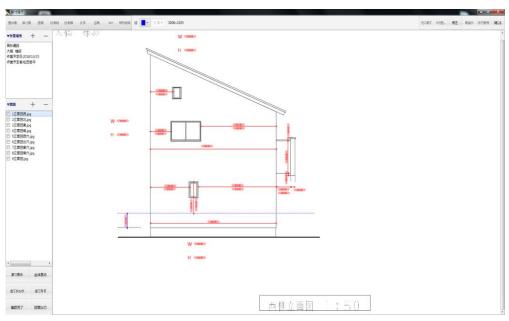
- 1 短時間計測
- ・タブレットと連動したレーザー距離計とスケールの併用により、
 - 3時間程度での計測が可能!
- ・1日2物件の計測・CAD入力が可能なため、生産性が向上します!
 - 2 CAD連携ならではの高精度
- ・計測データと HSPシステム独自のCAD入力連携 により、 精度の高いプレカット図面 の作成が可能!
- ・精度の高い建物なら 簡単な現場確認のみでCAD/CAM が可能!
- 3 再加工不要のフルプレカット
- ・ダクト、電気配線、板金部分などの複雑な部分まで、 現場で加工不要のフルプレカットを実現!

初めに躯体データ、開口部、下地材等の基本データを入力する事により、自動的に設計寸法を割り出します。3次元CADで作成することにより、ベランダの内側など、立面図だけでは見えてこない部分もしっかり作図されます。よって、各箇所の設計寸法、計測ポイントが明確になり、計測箇所は最小限で済みます。





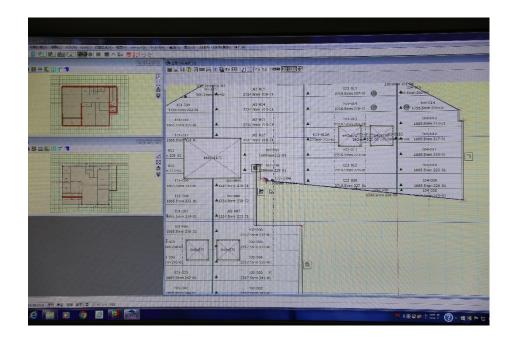
計測箇所が指示された図面をタブレットにダウンロードし、現場計測を行います。横方向はレーザー距離計で計測し、タブレットに自動に取り込まれます。縦方向、サッシ寸法はスケールで計測し、直接入力を行います。計測が完了した箇所は赤から青へと色が変わる為、計測の漏れがありません。

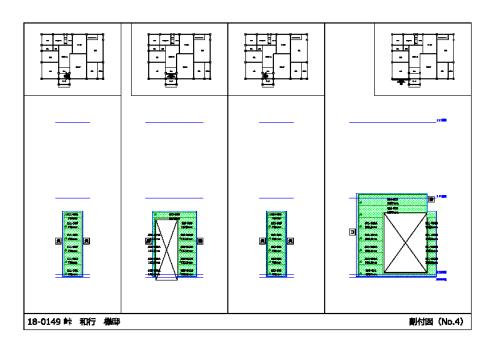




加工図面作成

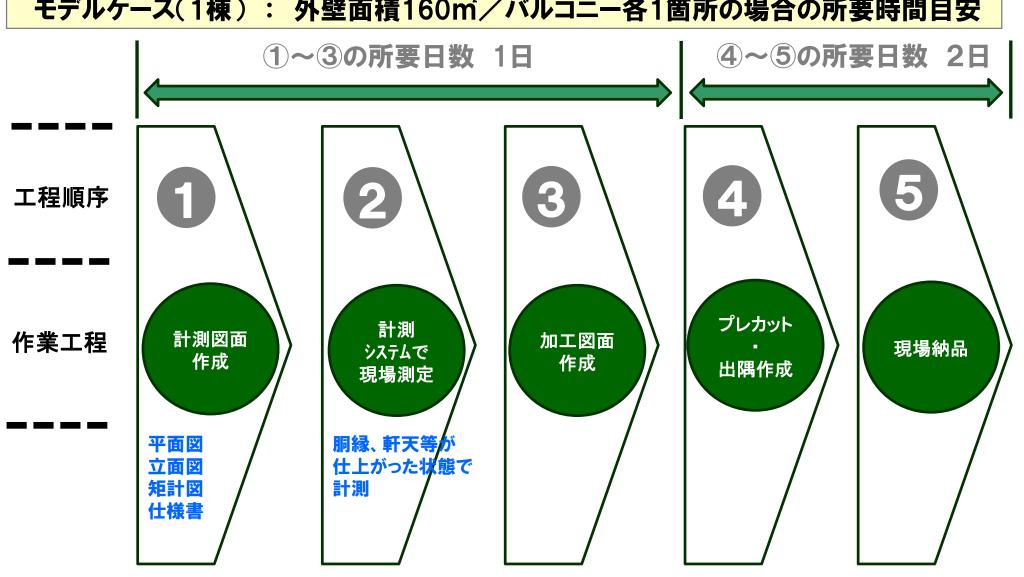
計測したデータをもとに、設計寸法との誤差を照合し、ミリ単位で修正を行います。ダクト、電気配線、板金などの複雑な部分も入力を行い、精度の高いフルプレカット図面を作成します。躯体精度の高い物件は計測~加工図面作成まで簡単な確認のみで完了し、更なる時間短縮が可能になってきています。



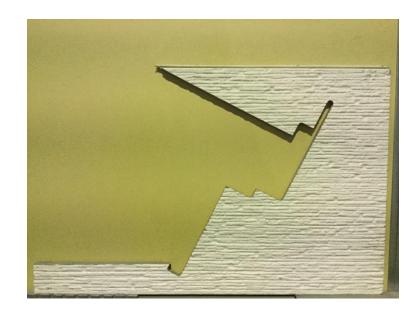


HSPシステム作業フロー

モデルケース(1棟): 外壁面積160㎡/バルコニー各1箇所の場合の所要時間目安













写真















